

令和2年度川口市立生涯学習プラザ運営審議会議事録

- 日 時：令和2年10月15日（木）10：00
- 場 所：生涯学習プラザ 1階 講座室1号、ミーティング室
- 出席委員 10名
（◎：会長、○：副会長）
◎山口 俊子、○坂井 紀枝
池田 敬子、相澤 和江、上村 エミ子、小熊 奈々子
河野 正道、杉本 紀代美、関根 潤治、小野寺 秀明
【欠席委員】4名
菊地 良美、田村 功、野村 重夫、櫻井 道子
- 事務局 4名
飯塚館長、岩澤主査、中澤参与、島田主任
- 傍聴人 0人
- 1 開 会（司 会）
- 2 館長挨拶 飯塚館長
- 3 会長挨拶 山口会長
- 4 議 題 （1）令和元年度利用状況報告
（2）令和元年度事業報告
（3）令和2年度事業経過及び事業予定
（4）その他

事務局は山口会長が議長を務める旨を告げ、出席委員が定足数を満たした為、会議の成立を宣言した。

ア 議題（１）（２）について事務局が説明を行った。説明後、下記の質問が委員よりあった。

① 池田敬子委員

質問 新型コロナウイルスの影響で自粛していた団体の活動は自粛前の状態に戻ったのか。

回答 現時点では全ての活動内容が利用可能となっており、新型コロナウイルスによる休館前と同様の状態になっている。

② 山口俊子会長

質問 昨年の台風や今年の台風発生時の避難所において、地域のボランティア団体の活動はあるのか。

回答 避難所開設において、ボランティア団体は活動しておらず、施設の職員が対応している。昨年の台風発生時には避難してきた人がおり、和室を開放後に人数が増えてきたので順次講座室１号、２階の部屋を開放し、避難者が横になれるようにブルーシートを準備し対応した。

③ 小野寺秀明委員

質問 地元の町会の防災部等との連携はとっているのか。

回答 生涯学習プラザは所管の町会がなく、普段の連携はないが、昨年の台風時に地元の町会の防災部の方が避難の状況確認に巡回され、情報交換を行った。

④ 上村エミ子委員

質問 ゲスト利用において、月１回の利用は定期利用となるのか。

回答 ゲスト利用から定期利用の一般団体に登録するにあたり、３ヶ月以内に３回の利用とあるため、月１回の利用は定期利用となる。

⑤ 小野寺秀明委員

質問 講座はどのような基準で企画しているのか。また、生涯学習課からは講座企画に関しての指示はあるのか。

回答 講座に関しては施設職員が企画している。婦人会館からの既存の講座では料理等の実務や趣味的な内容が多かったため、生涯学習プラザに建て替えてからは座学形式の教養の講座を増やしている。また、生涯学習課からの指示はなく、今後、川口市民大学において各公民館ブロック毎に毎年テーマを変えて講座を実施していく予定である。

⑥上村エミ子委員

質問 川口市民大学の参加方法はどのようなものか。

回答 年に2回、前期と後期に分けて講座を実施し、各講座の内容等をまとめた冊子を各公民館等の公共施設に配布している。その冊子に掲載している講座ごとに申込方法が電話や窓口など決まっているため、それに従って申込していただいている。

⑦相澤和江委員

質問 現在、新型コロナウイルス感染対策で施設の利用や講座の参加人数を減らしているが、申込が定員を超えてしまった場合に同内容の講座を複数回実施するなどの対応をお願いしたい。

回答 今後の新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、講座を複数回にする等の対応を検討していく。

イ 議題（3）（4）について事務局が説明を行った。説明後、下記の質問が委員よりあった。

①小野寺秀明委員

質問 新型コロナウイルスの影響で講座等が中止になっているが、今後の再開の基準については考えているのか。また、生涯学習課からの再開に関しての指示はあるのか。

回答 生涯学習課より、各部屋の定員の2分の1以下での利用や換気・消毒等の感染症対策を講じること、今年度は料理に関する講座は控えるようにと指示があった。今後の講座の再開に関しては生涯学習課と連携して進めていく予定である。

②山口俊子会長

質問 令和2年度に実施予定であったフルーツ教室とはどのようなものか。フルーツを持っていない人でも参加できるのか。

回答 フルーツを持っていない人が参加できるようにレンタルのフルーツを用いた、今までフルーツに触れたことがない初心者を対象とした講座である。

③池田敬子委員

質問 是非呼んでほしい講師がいるが、今年度の中止となった講座の報償費を使って講師を呼ぶことは可能か。

回答 今年度は報償費として予算執行する予定が未定のため、講師に連絡をとり来年度以降の講座のために声をかけることは可能である。

④小熊奈々子委員

質問 (1) 執行されなかった予算については来年度に回して来年度は予算が倍という形になるのか。

(2) 施設管理費の委託料の項目にある管理業務委託料とあるが、施設の清掃と警備はどのように委託しているのか。

(3) 役務費の項目にある洗濯代とはなにか。

回答 (1) 今年度執行されなかった予算が来年度の予算に回ることはないが、来年度に事業を行うため、必要な予算は確保する。

(2) 清掃については(株)セイビに委託し、警備についてはSECOM(株)に委託している。

(3) ホールや各部屋にあるカーテンのクリーニングの費用である。

⑤山口俊子会長

質問 災害用品の備蓄はあるのか。

回答 1階の倉庫内に防災課より提供された災害用の保存食や毛布等を備蓄している。

⑥池田敬子委員

質問 先ほど、今年度は講師を呼ぶ報償費の執行予定はないという話であったが、無償の講師ならば呼ぶことは可能か。

回答 市内の他課や他施設等の事業が中止となっているため、今年度は有償・無償に限らず、講座の実施は未定である。

⑦小熊奈々子委員

質問 利用者で新型コロナウイルスの感染者が発生した場合の対応手順はあるのか。

回答 利用団体に毎回利用後に連絡先・参加人数等を報告してもらっており、感染者が発生した場合には保健所に連絡し、保健所の指示に従い対応していく。

⑧池田敬子委員

質問 利用時の消毒のやり方は利用者に指示しているのか。

回答 利用した部屋の手すりや椅子、机など手の触れたものを消毒してもらうように伝えている。

議長は他に質問等がないことを確認し、本会を閉じる旨を宣言した。

5 副会長挨拶 坂井副会長

6 閉 会